

第二看護科 2 年生は「吸引・吸入」等の演習を行いました。

2024/01/31 第一専攻科実習室

吸引とは吸引カテーテルを使って痰を吸い出して排出させる援助です。

また、酸素吸入とは、マスクやカニューラを使って濃度の高い酸素を吸えるようにする援助です。



吸入では、マスクやカニューラという鼻から酸素を送る器具を使用して行いました。酸素ポンプの栓を開ける際に手順を間違えてしまうと、事故につながるため、気を付けなければいけないと感じました。手順を間違えないためにも、正確に覚えたいと思いました。

実際にマスクやカニューラを付けた学生は、「つけていると息がしづらく、少し不快感がある」と言っていました。



患者さんの気持ちを体験することができたので、少しでも苦痛のない援助ができるように、今回の経験を生かしていきたいです。

